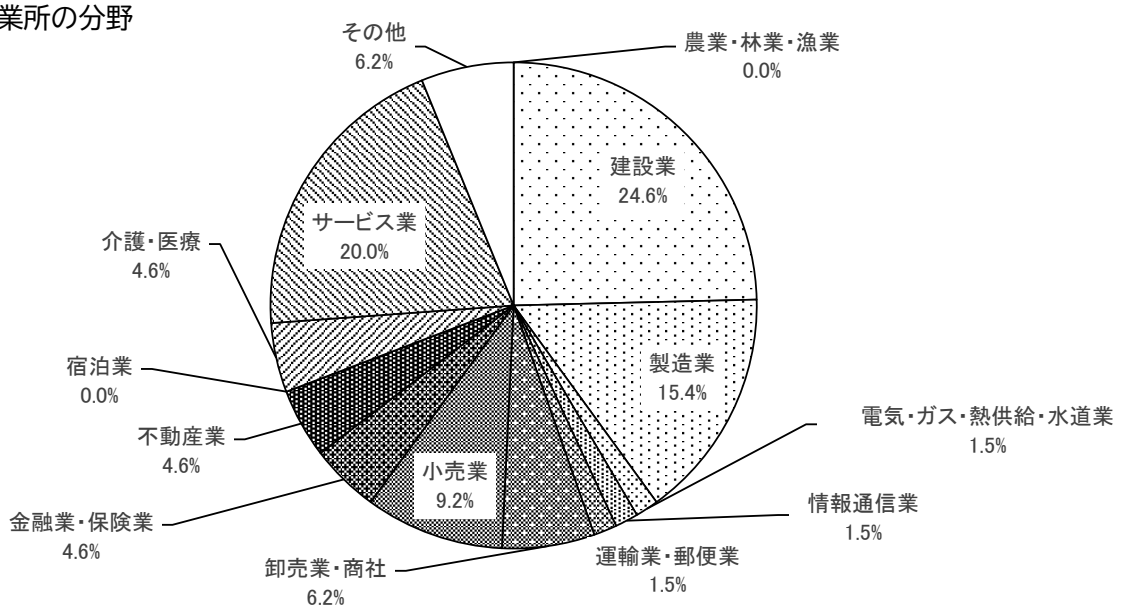
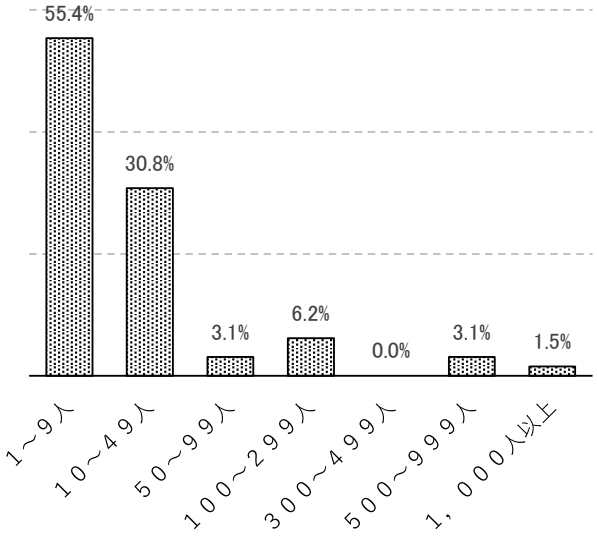
事業者のCSR に関するアンケート調査

【 調 査 対 象 】	呉市商工会議所会員のうち無作為抽出した事業者 及び呉広域商工会理事事業所（260事業者）
【 調 査 期 間 】	令和6年10月3日～令和6年10月23日
【 調 査 方 法 】	アンケート用紙の配布とファクシミリでの回収
【 回 答 数 】	65事業者（回答率　25％）

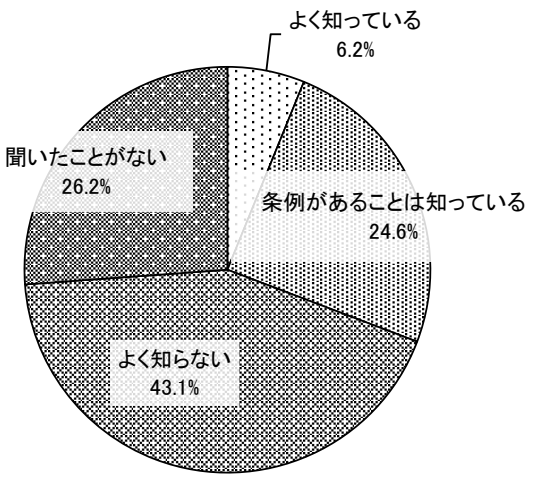
▼Q1 事業所の分野



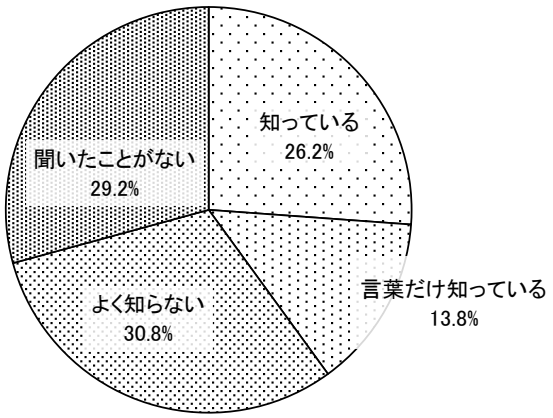
▼Q2 事業所の従業員数



▼Q3 「呉市市民協働推進条例」の認知度



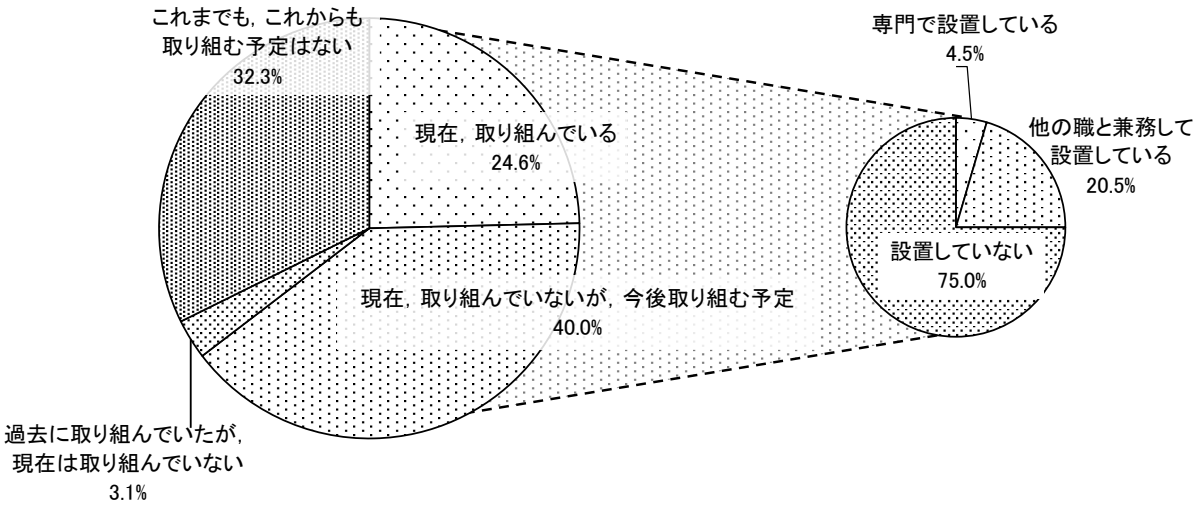
▼Q4 「CSR※」の認知度



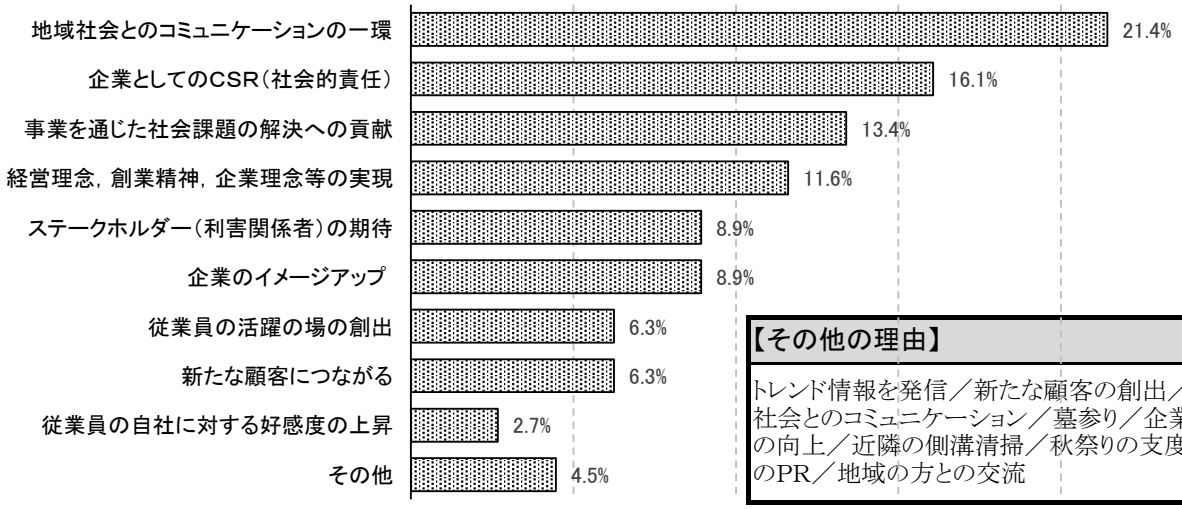
※CSR…Corporate Social Responsibility の略。事業者も社会の一員として，消費者をはじめとするステークホルダー（利害関係者）に対して責任ある行動をとるという考え方。（本来「地域貢献活動」は，その会社の業務内容等とは関係なく，地域への貢献活動を指すが，本計画では「CSR」と「地域貢献」について，市民目線から見た「地域に有益な企業の活動」として表現した）

▼Q5 社会貢献活動，CSR 活動の取組状況

▽Q5－1 地域貢献活動，CSR 活動に取り組む部署



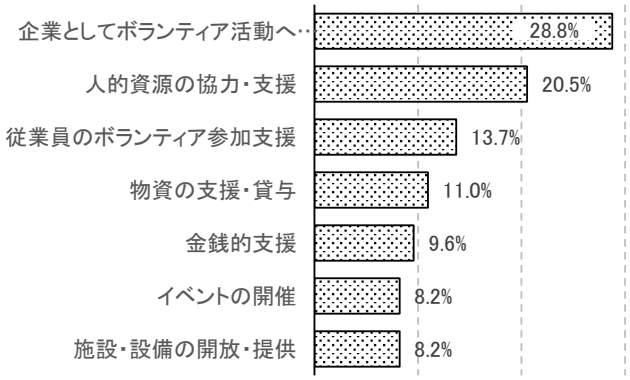
▽Q5－2 社会貢献活動，CSR活動を実施した（今後実施したいと思う）理由



【その他の理由】

トレンド情報を発信／新たな顧客の創出／地域社会とのコミュニケーション／墓参り／企業価値の向上／近隣の側溝清掃／秋祭りの支度／社名のPR／地域の方との交流

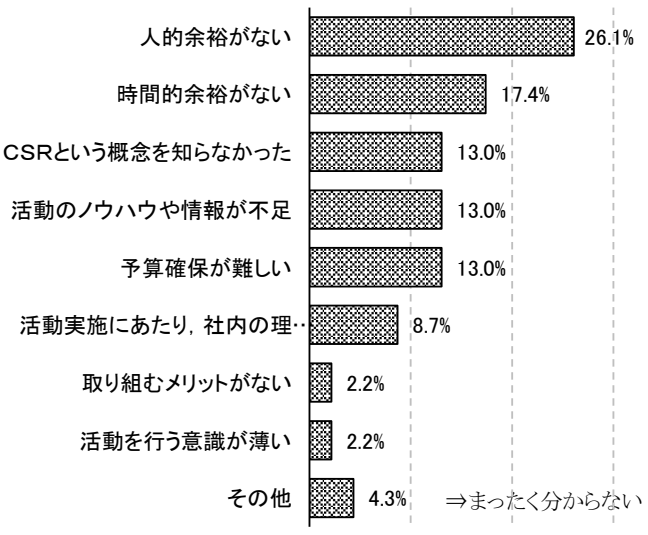
▽Q5－3 社会貢献活動，CSR 活動の取組



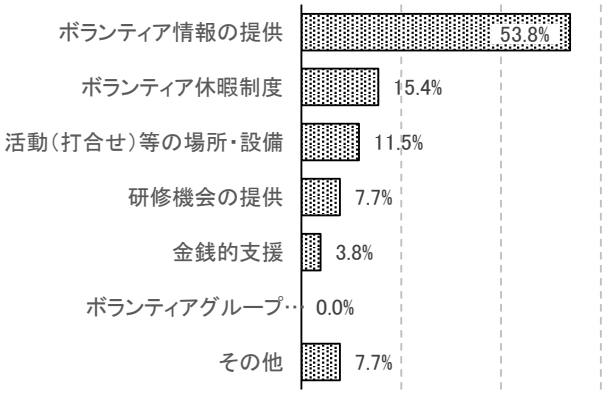
▼具体的な活動

CSR活動をサプライチェーン全体に広げている／持続可能な調達活動として推進している／災害時の人モノ支援／災害支援金の寄附／近隣の清掃活動／遊歩道の整備／地域清掃／町内清掃時に車輌貸与／海岸・港の清掃／地域行事への参加

▽Q5－4 社会貢献活動，CSR 活動に取り組んでいない（取り組む予定がない）理由



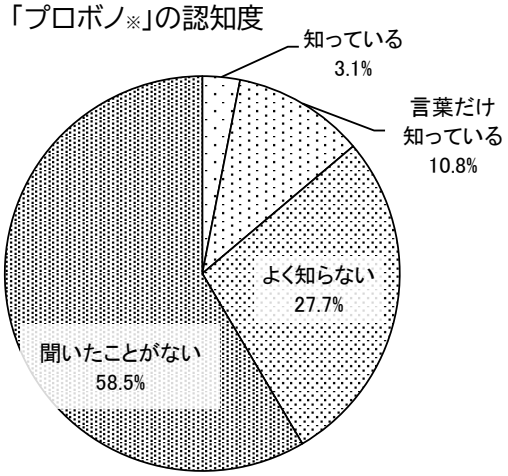
▼Q6 Q5-3従業員のボランティア参加支援についてどのような支援を行ったか



▼具体的な活動

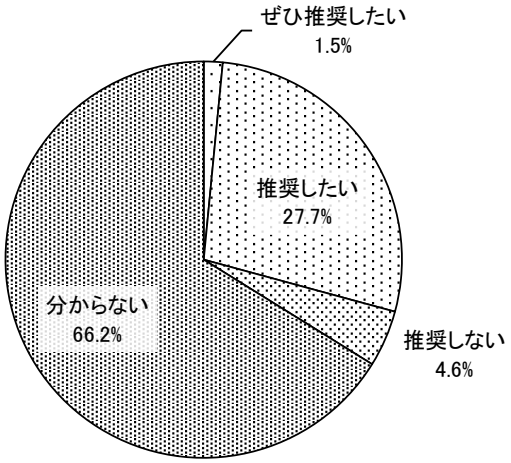
生物多様性教育イベント／チャリティコンサート／障害者アートの価値化／近所への声かけ活動

▼Q7 「プロボノ※」の認知度

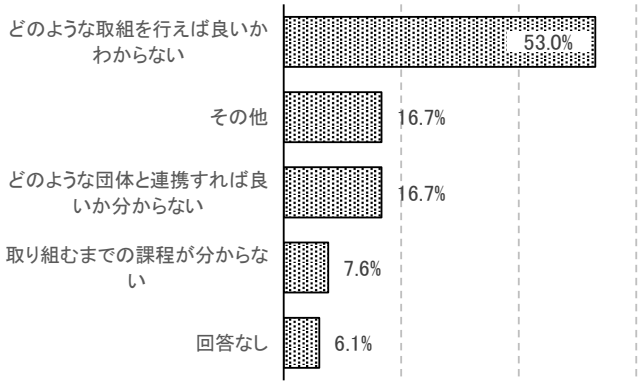


※プロボノ…ラテン語の「Pro bono publico（プロ ボノ プブリコ）」が語源。「公共善のために」という意味。社会的・公共的な目的のため，自らの職業を 通じて培ったスキルや知識をいかして無償で取り組むボランティア活動

▼Q8 事業所内でのプロボノの推奨



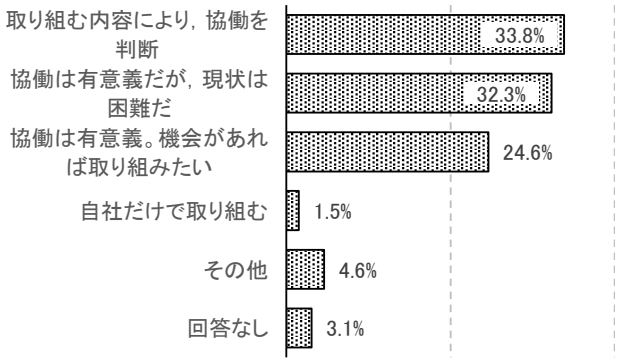
▼Q9 CSR 活動に取り組むの際の課題（不安）



○具体的な課題

CSRに取り組んでいる事業者のリストがあると良い／従業員の就労時間の制約があり，人手不足の中，CSRに取り組む時間的余裕がない／組織として取り組める体制がない／時間的，金銭的負担／活動にかかる時間の確保

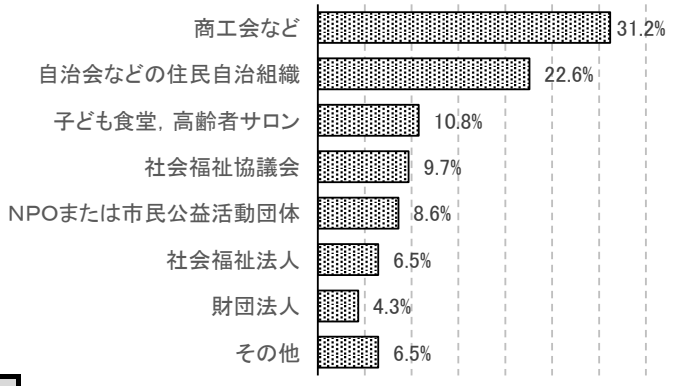
▼Q10 「協働」についての考え



○その他の意見

呉市は何を目指しCSR活動を強く推奨たいのか／「地域ごと」→「町ごと」に大きな指針・テーマが必要だと思う／連携して取り組むべきだが，職場の組合が不振で解散／働き方改革による時間制限／協働したいが，高齢のため困難

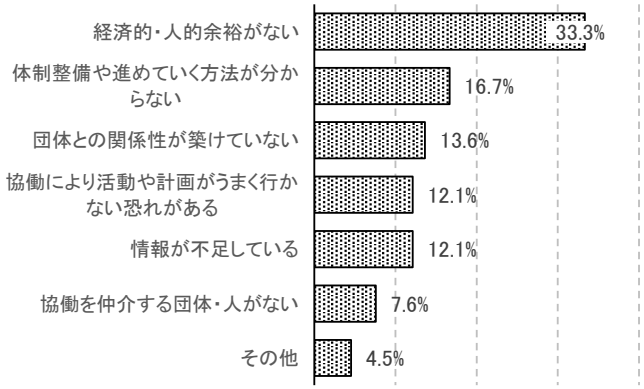
▼Q11 協働したい団体



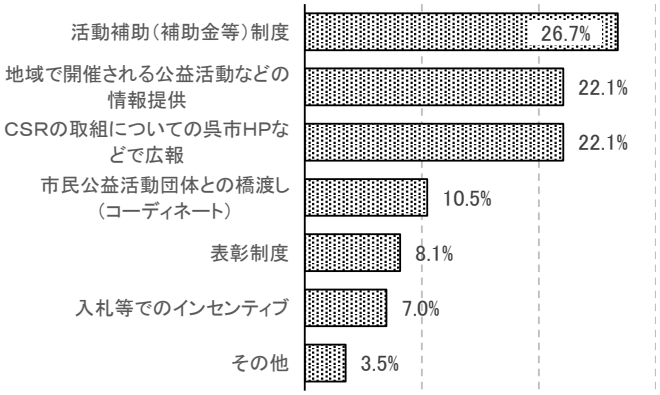
○その他協働したい団体

企業（CSRに取り組んでいる）連絡会などの組織化／自治会，文化・まちづくり活動に参加／余裕がない／支店で考えられることでない／船舶関連団体

▼Q12 団体との協働での課題と感じること



▼Q13 呉市に期待する支援



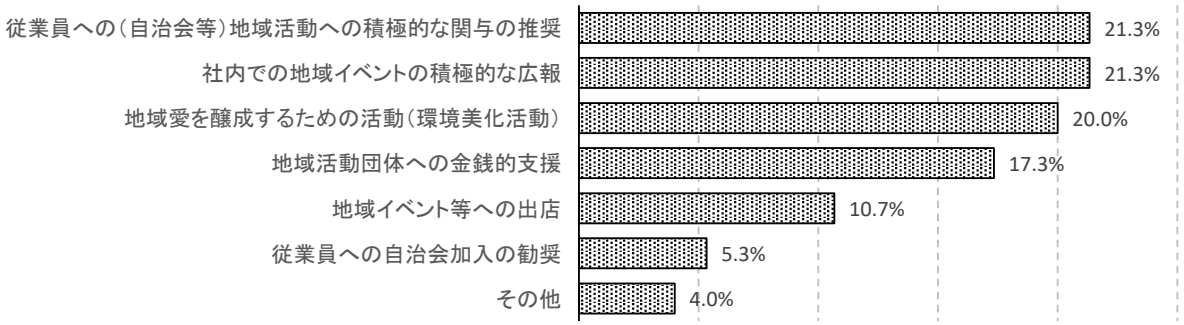
○その他の課題

どんな呉市の未来を見据え，協働するかで課題は変化（生きがい，働き方，関わり方，居場所など）／連絡会などの組織化／支店で考えられることでない

○その他期待する支援

特に期待していない／呉市の市民憲章の啓発と広報（市民・行政・事業者）呉市民としてのアイデンテティを知って，CSR活動を行うことが本物

▼Q12 自治会に対し，協力可能な対応



○その他の対応

自治会レベルでの有償人材の起用→対価は自治会メンバーで受益者負担いただく（モデルケースが必要。配布物のDX化／分からない／対応済み／支店だけで考えられることでない

【自由意見】

２）自治会レベルで有償人材の起用。自治会メンバーで受益者負担いただく（モデルケースが必要）配布物（各戸への）のＤＸ化。これに関してはまだまだ意見はありますが，市独自のＤＸプラットフォームや端末ハードの活用になるようなイメージになりますので，控えておきます。
３）自治会，会員への案内不足を感じます。
５）老齢化と資金不足で，自分の足下も危ういです。
19）人口減の呉市にとって，今必要なことは，老若男女が安定した収入を得ることのできる環境づくりではなかろうか。大手企業を除き，中小企業ではCSR等の活動をする余裕がないと思います。
44）災害に強く豊かな住生活ができるために，呉市の地域性を生かし，発展させ市民（特に若い人たち）が満足し，職場を企業，事業者が生み出し，市，行政，予算増に成る施策を具体的に実践計画が必要と思う！
49）世の中にとって，良い（善い）事をする企業が活躍できる呉市にしたいですね。
54）協働する前にセミナー等を開催してほしい。
56）年齢的なこともあり，専従者は身体障碍が有るので，時々介護要。
58）無理なく身近から協力できることから始めたいです。よろしくお願いいたします。

事業者のCSRに関するアンケート調査票

呉市地域協働課
電話0823-25-3501

呉市では，市民・行政・企業など，地域の全員が協力し合い，豊かで，活力ある地域に暮らせる社会を実現させるため，平成15年に「呉市市民協働推進条例」をつくりました。
この条例にもとづき，よりよい地域で暮らすことができるよう「呉市市民協働推進基本計画」を立て，5年ごとに計画を見直しています。

今年度，『第5次呉市市民協働推進基本計画』を立てるため，事業者の皆さまが，日ごろ「市民公益活動（ボランティア活動）」について，どのように取り組んでおられるか，アンケートを実施し，ご意見を伺います。

◎アンケート結果は，どの事業者の回答か特定できない形で公表します。

質問には **いずれか1つ**の数字を記入いただくもの **当てはまるものすべて**の数字を記入いただくもの **「具体的な内容を記入していただくもの」**があります。	**【回答方法】** **別添の「回答用紙」に回答の数字を記入**してください。**「その他」の回答の場合は，具体的な内容を記入**し，回答してください。

Q1 主たる業種について，いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① 農業・林業・漁業	② 建設業	③ 製造業
④ 電気・ガス・熱供給・水道業	⑤ 情報通信業	⑥ 運輸業・郵便業
⑦ 卸売業・商社	⑧ 小売業	⑨ 金融業・保険業
⑩ 不動産業	⑪ 宿泊業	⑫ 介護・医療
⑬ サービス業	⑭ その他 （ ）	

Q2 従業員数について，いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① 1～9人	② 10～49人	③ 50～99人
④ 100～299人	⑤ 300～499人	⑥ 500～999人
⑦ 1，000人以上		

Q3 呉市では，平成15年に「呉市市民協働推進条例」を制定し，個性豊かで活力ある地域社会の実現に向け，市民，市民公益活動団体（ボランティア団体），事業者及び呉市が，それぞれの責任と役割を理解し，対等な立場で市民協働のまちづくりの推進に努めなければならないとしています。本条例について，どの程度知っていましたか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① よく知っている	② 条例があることは知っている	③ よく知らない	④ 聞いたことがない

Q4 「CSR」は，企業も，社会の一員として，消費者をはじめとするステークホルダー（利害関係者）のニーズに応える義務があるという考え方です。CSRという言葉について，どの程度知っていましたか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① 知っている	② 言葉だけ知っている	③ よく知らない	④ 聞いたことがない

Q5　貴社の社会貢献活動，CSR 活動の取組状況についてお知らせください。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① 現在，取り組んでいる	② 現在，取り組んでいないが，今後取り組む予定
③ 過去に取り組んでいたが，現在は取り組んでいない	④ これまでも，これからも取り組む予定はない

Q5－1　Q5で，①，②，③と回答した方へ。

貴社には，社会貢献活動，CSR 活動に取り組む部署がありますか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

① 専門で設置している	② 他の職と兼務して設置している	③ 設置していない

Q5－2　Q5で，①，②と回答した方へ。

貴社が，社会貢献活動，CSR 活動を実施した（今後実施したいと思う）理由のうち，当てはまるものの数字すべてを「回答用紙」に記入してください。「その他」の場合は，具体的な理由を記入してください。

① 企業のイメージアップ	② ステークホルダー（利害関係者）の期待への反映
③ 事業を通じた社会課題の解決への貢献	④ 地域社会とのコミュニケーションの一環
⑤ 経営理念，創業精神，企業理念等の実現	⑥ 企業としてのCSR（社会的責任）
⑦ 新たな顧客につながる	⑧ 従業員の活躍の場の創出
⑨ 従業員の自社に対する好感度の上昇	⑩ その他（　　）

Q5－3　Q5で，①，②，③と回答した方へ。

どのような社会貢献活動，CSR 活動に取り組んでいますか（取り組んできましたか，取り組みたいですか）。**当てはまるものの数字をすべて「回答用紙」に記入し，具体的な内容も記入してください。**

① 企業としてボランティア活動へ参加	② 人的資源の協力・支援
③ 従業員の自発的ボランティア活動への参加支援	④ （見学会や会議室など）施設・設備の開放・提供
⑤ 金銭的支援	⑥ イベントの開催
⑦ 物資の支援・貸与	

Q5－4　Q5で，③，④と回答した方へ。

貴社が，社会貢献活動，CSR 活動に取り組んでいない（取り組む予定がない）理由のうち，当てはまるものの数字をすべて「回答用紙」に記入してください。「その他」の場合は，具体的な理由を記入してください。

① 予算確保が難しい	② 人的余裕がない
③ 時間的余裕がない	④ 活動のノウハウや情報が不足
⑤ 活動実施にあたり，社内の理解が困難	⑥ 活動を行う意識が薄い
⑦ CSRという概念を知らなかった	⑧ 取り組むメリットがない
⑨ その他（　　）	

Q6　Q5－3で「C. 従業員の自発的ボランティア活動への参加支援」と回答した方へ。

どのような支援を行っていますか（今後，取り組む予定の場合は，は，どのような支援を行いたいかをお答えください）。当てはまるものの数字すべてを「回答用紙」に記入してください。「その他」の場合は，具体的な支援を記入してください。

①	ボランティア休暇制度の実施	②	ボランティア情報の提供，呼びかけ
③	ボランティアグループ，クラブの設置	④	活動（打合せ）等の部屋。設備の開放
⑤	金銭的支援	⑥	研修機会の提供
⑦	その他（　　）		

Q7　社会貢献活動，CSR 活動とは別に，「プロボノ」という言葉があります。これは，仕事を通して身につけたスキルや経験を通して，地域社会に貢献することが，従業員自身の生きがい（クオリティオブ　ライフ）にもつながり，ひいては，その活動が社会課題の解決にもつながるというものです。「プロボノ」という言葉を知っていましたか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

①	知っている	②	言葉だけ 知っている	③	よく知らない	④	聞いたことが ない

Q8　「プロボノ」活動について，貴社として，従業員に推奨したいと考えますか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。

①	ぜひ推奨したい	②	推奨したい	③	推奨しない	④	分からない

Q9　貴社が，社会貢献活動，CSR 活動に取り組む（取り組もうとする）際，課題（不安）と感じる内容について，いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。「その他」の場合は，具体的な課題（不安）を記入してください。

①	どのような取組を行えば良いか わからない	②	活動内容は決まっていても，取り組む までの課程が分からない
③	活動にあたって，どのような団体と連携 すれば良いか分からない	④	その他 （　　）

Q10　社会貢献活動，CSR 活動を行うにあたり，貴社だけでなく，他の団体（企業，行政，団体，地域の自治会など）と，それぞれの得意分野を持ち寄り，連携し取り組む「協働」について，どのようにお考えですか。いずれか1つの数字を「解答用紙」に記入してください。「その他」の場合は，具体的なお考えを記入してください。

①	協働することは有意義だと思う。機会があれば取り組みたい
②	協働することは有意義だと思うが，現状は困難だ
③	取り組む内容により，他と協働するかどうか判断したい
④	協働するより，自社だけで社会貢献，CSRに取り組む方が効果的と感じる
⑤	その他（　　）

Q11　貴社は，次のどの団体と協働したいですか。当てはまるものの数字すべてを「回答用紙」に記入してください。。「その他」の場合は，は具体的な団体等を記入してください。「その他」の場合は，具体的な団体等を記入してください。

① 自治会などの住民自治組織	② NPO ※市民公益活動団体	③ 社会福祉法人
④ 財団法人	⑤ 社会福祉協議会	⑥ 子ども食堂，高齢者サロン
⑦ 商工会など	⑧ その他（　　）	

※市民公益活動団体～さまざまな社会課題（福祉，教育・文化，まちづくり，環境，国際協力などの解決に向けて取り組む団体（いわゆる「ボランティア団体」）を「市民公益活動団体」としています。

Q12　貴社が，Q11の団体と協働するにあたり，課題と感じることはどんなことですか。いずれか1つ記入してください。「その他」の場合は，具体的な課題を記入してください。

① 協働する相手の情報が不足している
② Q11の団体と協働できる関係性が築けていない
③ 協働を仲介する団体・人がない
④ 協働するための自社の体制整備や，どのように進めていけば良いか分からない
⑤ 経済的・人的余裕がない
⑥ 他と協働することで，活動や計画がうまく行かない恐れがある
⑦ その他（　　）

Q13　貴社が，社会貢献活動・CSR活動を進める上で，呉市に期待する支援について，当てはまるものすべてを記入してください。「その他」の場合は，期待する支援を具体的に記入してください。

① CSRの取組についての呉市HPなどで広報
② 表彰制度
③ 入札等でのインセンティブ
④ 市民公益活動団体との橋渡し（コーディネート）
⑤ 活動補助（補助金等）制度
⑥ 地域で開催される公益活動などの情報提供
⑦ その他（　　）

Q14　令和2年度から，呉市では，自治会をはじめとする市民公益活動団体，有識者，学生，社会福祉協議会を交えて「住民自治組織のあり方検討委員会」を設け，持続可能な住民自治組織について話し合いを進めてきました。挙がった地域の課題として，最も多かったのは「人材不足」「後継者不足」でした。これら課題を少しでも解消するため，地元の事業者として，貴社が協力可能と考える対応について，当てはまるものすべてを記入してください。「その他」の場合は，具体的な対応を記入してください。

① 従業員への自治会加入の勧奨	② 社内での地域イベントの積極的な広報
③ 従業員への（自治会等）地域活動への積極的な関与の推奨	④ 地域活動団体への金銭的支援
⑤ 地域イベント等への出店	⑥ 貴社独自で地域愛を醸成するための活動（環境美化活動）
⑦ その他（　　）	